

235
Go!

仙台南部流域治水出張所だよ！～♪

あぶたん つうしん



発行日：令和5年9月27日

発行：国土交通省 東北地方整備局 仙台海川国道事務所 仙台南部流域治水出張所
〒989-2441 岩沼市館下1丁目2番9号 ☎0223-22-2801 FAX:0223-22-2802

～そろそろ鮭の遡上が始まるっちゃ♡～

9月下旬から11月上旬にかけて阿武隈大堰では、鮭の遡上を見る事が出来るっちゃ★お天気が良くて川水が透きとおっている日がチャンス！でも、捕まえてはダメ！水産資源保護法によって、免許や許可を持った人しか捕獲出来ないんだって。そ〜と見守ってケロ♡そして、阿武隈大堰の魚道を通り抜けた鮭たちは、河口から83kmにある信夫ダムの直下まで遡上し産卵するんだって、すごっっちゃね〜★



一方、元祖はらこ飯の町巨理町では、はらこ飯シーズンがスタート♡「おらいのはらこめしが一番うめっっちゃ★(自分の店のはらこ飯が一番美味しいんだ)」と、各店で競って美味しいはらこ飯を作っているんだよ。食べ比べてみてケロ♪10月1日からスタンプラリーもはじまるっちゃ♡



巨理町観光協会
ホームページ



※阿武隈大堰管理分室にて、堰カードの配布も行っています。
鮭の遡上とはらこ飯の旅の思い出にぜひお立ち寄りください。

9月1日総合防災訓練を行いました。



9月1日(防災の日)。国土交通省全体で、総合防災訓練が実施されました。仙台南部流域治水出張所でも、安否確認(参集確認訓練)から始まり、初動対応として今年度より訓練に取り入れられた「シェイクアウト訓練(安全確保行動)」各種伝達・伝送訓練、緊急ルート確保、被災地支援や事務所独自訓練(工事現場等点検、総合災害情報システム登録訓練)などを実施しました。訓練後は、今後の大規模災害対応に向け、各自対応の振り返りを行い、気づいた事、反省などを全体で共有しました。



「防災の日」は、100年前1923年に発生した関東大震災にちなんで出来た日。テレビでは、100年前の映像や写真、証言などがたくさん放送されていました。さっと逃げていたら助かったのに…そんな映像もありました。「二度と悲劇を繰り返さないで。一人でも多くの命が守られますように」そんな願いが100年前から伝えられていると感じた1日でした。「災害は忘れた頃にやってくる」一人一人が災害を忘れず、大きな災害が起きた時、迷わずさっと行動出来る事を目指し、想像力を最大限駆使して、今後も防災に取り組んでまいります。

阿武隈川上流 摺上川ダム 雨展 レポート

段ボールで作られた展示、かわいらしく解りやすい説明。小さな展覧会ですが、体験形の展示もあり、ところがほっこりするような、楽しい展覧会でした。

降る



たまる



雨量計

傾いて1回カッとなったら0.5mm2回で1mmの雨を観測したことになります。

たまるを体感する



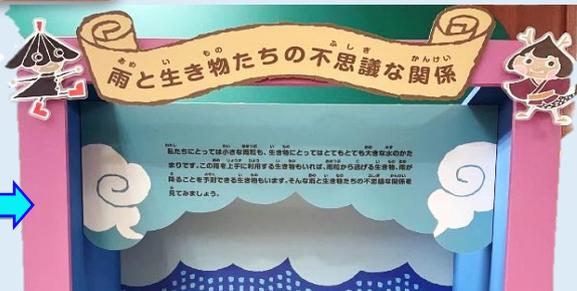
たまり過ぎると...

雨つぶ標本の作り方♪



むらさめ 村雨 さばえ 小糠雨
こめかあめ 天照雨 しぐれ 時雨
やらすのあめ 遺らずの雨

雨を予知する？



インターンシップの成果はいかに！？



9/7 『阿武隈大堰の説明を受ける学生さん』

インターンシップ制度とは、学生の「就労体験」のこと。求職者と企業のお試し期間。就職試験を受ける前に、お互いにイメージの食い違いがなく仲良く楽しく仕事出来るかどうか事前に確認する制度。仙台河川国道事務所では9月4日からの5日間、インターンシップの学生さんが、多くの現場を体験し学んで行かれました。

最終日は、自分が今回学び感じた事などを、スライドを使って説明するプレゼンを体験。多くの現場の感想が良くまとめられていました。『たくさん学んでいただいたので、近い将来一緒に仕事出来る事を楽しみにしています』と副所長から言葉をいただき、笑顔でインターンシップを終了しました。

刈草の無償提供開始♪家畜の餌や畑の肥やしにいかがでしょう？



雪の日の
ごはん備蓄で
ホットする
うめ~♪

詳細はこちらから♪

刈草無償提供のご案内♪

